

第1回臨時会

(会期：令和2年4月28日～5月7日)

議決した案件

●条例案…1件 ●予算案…3件 ●承認案…2件
(●全会一致可決…6件)

Pick Up

令和2年度 一般会計補正予算を可決

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とする国の緊急経済対策として一律10万円を給付する「特別定額給付金」など新型コロナウイルス感染症対策に要する経費193億5,387万4千円を増額し、補正後の総額を1,102億8,387万4千円とする予算案(第1号)と、感染症対策経費の追加として7億8,470万5千円を増額し、補正後の総額を1,110億6,857万9千円とする予算案(第2号)を可決しました。

○補正予算(第1号) 補正額	193億5,387万4千円
①特別定額給付金事業	19,039,255千円
②会計年度任用職員の雇用	103,763千円
③小中学生学習教材支援	81,000千円
④テレワーク、Web会議の実現	49,700千円
⑤ビジネスモデル転換支援補助	40,000千円
⑥避難所における新型コロナウイルス感染症対策	10,069千円
	など

○補正予算(第2号) 補正額	7億8,470万5千円
⑦子育て世帯への臨時特別給付金	277,602千円
⑧感染拡大防止協力支援金	161,180千円
⑨ひとり親世帯への子育て特別給付金	61,322千円
⑩小中学校へのタブレット整備	30,702千円
	など

主な内容

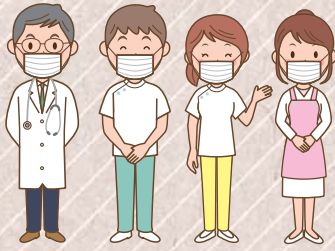
- 補正予算第1号
 - ①国の緊急経済対策として、1人につき10万円の特別定額給付金
 - ②失業された方を念頭に市の会計年度任用職員として雇用
 - ③家庭用学習教材の購入
 - ④柔軟な働き方(テレワーク、Web会議)の推進
 - ⑤新たなビジネスモデルに取り組む中小企業、個人事業主等の支援
 - ⑥避難所へのサージカルマスク、間仕切りなどの整備
- 補正予算第2号
 - ⑦児童手当受給世帯に対象児童1人につき1万円の臨時特別給付金
 - ⑧休業要請に応じた事業所に対し感染拡大防止協力支援金
 - ⑨ひとり親家庭に対し、対象世帯1世帯につき5万円の子育て特別給付金
 - ⑩小中学校児童生徒1人に1台のタブレットの整備

本会議の討論

●議案第100号(東広島市国民健康保険条例及び東広島市後期高齢者医療に関する条例の一部改正)

賛成 谷 晴美議員

新型コロナウイルスに感染した場合に傷病手当の対象となるのは本市では5,000人余である。他市では変死遺体が見つかり、死後、PCR検査で新型コロナウイルス「陽性」と判定される事例があり、市民に不安が広がっている。医療体制、検査体制を強化し医療崩壊を防ぐことが必要であるため、賛成する。



●議案第101号(令和2年度東広島市一般会計補正予算(第1号))

賛成 宮川 誠子議員

新型コロナウイルスの影響によって失業された方を優先的に市が会計年度任用職員として雇用し、コロナによって増大した仕事に当たってもらうということで、市の積極的な姿勢を見ることができた。また、在宅勤務を進めるためにセキュリティを保持したままネット環境が使えるシステム機器を210台購入するということが、これによって市職員210名の在宅勤務が可能になるといふシステムの構築は非常に積極的な姿勢である。他にも、公共料金の免除など様々な方策が考えられるが、本市がこれまで築いてきた財源を利用して今後も積極的な対策を行っていただきたい。

賛成 谷 晴美議員

恒常的な低所得者の生活が一変し、家賃も光熱費も払えないとの声もある。国家予算の同程度を講じている国もある中で、二回目、三回目の支給を国に求め、命と暮らしを守るために全力を講じるよう求め賛成する。



●議案第103号(令和2年度東広島市一般会計補正予算(第2号))

賛成 牛尾 容子議員

今回の補正予算は、新型コロナウイルス対策について、ダブルレットの早期全員配付の様な多方面にわたり、きめ細かい対策がなされており非常に評価する。特に在宅高齢者の介護家族が罹患した場合、訪問介護員に対しての手厚い補助金が盛り込まれており、介護者と濃厚接触となった場合の2週間の休職期間の補助など、現場の意見を取り入れた他市に比べても素晴らしい支援策と評価し、賛成する。

委員会審査概要

総務委員会

●議案第101号(令和2年度東広島市一般会計補正予算(第1号))

Q オゾン水発生装置と除染テントは、どのように使用するのか。

A 水道水をアルコールとほぼ同等の除菌能力を持つオゾン水に作り変え、シャワーを使いながら除染テントの中で除染することで一度に4人ほど除染ができる。

Q 雇用予定の40名の会計年度任用職員は、どのような業務を行うのか。

A コロナウイルス対策により増大した事業や、職員がコロナ対策に手をとられているため、通常業務に補助が必要

な事業に従事いただき。雇用する方の優先順位として今回失業などをされた方を、失業対策という意味も含めて雇用する予定である。

文教厚生委員会

●議案第100号(東広島市国民健康保険条例及び東広島市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について)

Q 労務に服する方は何人程度おられるのか。

A 国民健康保険加入者全体が33,000名余の内、被用者は、5,000名余である。

●議案第101号(令和2年度東広島市一般会計補正予算(第1号)文教厚生委員会関係分)

Q 家庭用学習教材とは、具体的にどのような内容なのか。

A 学習ドリル、問題集、理科などの実験キット、図工の工作セットなどを予定している。

●議案第102号(令和2年度東広島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))

Q 傷病手当金対象者の積算は国、県から示されたのか。

A 国、県からの提示はなく、市独自の積算である。

●議案第103号(令和2年度東広島市一般会計補正予算(第2号)文教厚生委員会関係分)

Q タブレットは、いつごろ児童生徒に配付予定なのか。

A 入札、契約、納品後の初期設定などを経て、来年の1月配付を予定している。

市民経済委員会

●議案第101号(令和2年度東広島市一般会計補正予算(第1号)市民経済委員会関係分)

Q ビジネス転換支援補助金の内容と、1件当たり20万円はどのような経緯で設定したのか。

A 国・県は使途を指定しない給付金等を実施している中、『売上げを増やしたい』という声にお応えした。20万円という補助額は、事業所負担をゼロにするために設定した。